

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 6 部門第 2 区分  
 【発行日】平成 20 年 2 月 7 日 (2008.2.7)

【公表番号】特表 2007-524115 (P2007-524115A)  
 【公表日】平成 19 年 8 月 23 日 (2007.8.23)  
 【年通号数】公開・登録公報 2007-032  
 【出願番号】特願 2006-547097 (P2006-547097)  
 【国際特許分類】

G 0 3 B 21/00 (2006.01)

G 0 9 F 19/18 (2006.01)

【F I】

G 0 3 B 21/00 D

G 0 9 F 19/18 F

【手続補正書】  
 【提出日】平成 19 年 12 月 14 日 (2007.12.14)

【手続補正 1】  
 【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

第 1 の照明条件において第 1 の表示を提供するグラフィック物品と、  
 第 2 の照明条件において第 2 の表示を提供するプロジェクションシステム  
 を含むデュアルディスプレイシステム。

【請求項 2】

前記グラフィック物品が一方向グラフィック物品である、請求項 1 に記載のデュアルディスプレイシステム。

【請求項 3】

前記グラフィック物品が穿孔された画像形成されたフィルムである、請求項 2 に記載のデュアルディスプレイシステム。

【請求項 4】

前記第 1 の照明条件が高明るさビューイング条件であり、前記第 2 の照明条件が低明るさビューイング条件である、請求項 1 に記載のデュアルディスプレイシステム。

【請求項 5】

前記プロジェクションシステムが、プロジェクタと、ディフューザスクリーンとを含む、請求項 1 に記載のデュアルディスプレイシステム。

【請求項 6】

前記グラフィック物品が窓基材の内面に取付けられ、前記ディフューザスクリーンが前記グラフィック物品と前記プロジェクタとの間に取付けられる、請求項 5 に記載のデュアルディスプレイシステム。

【請求項 7】

高明るさ条件において第 1 の表示を提供するグラフィック物品と、  
 低明るさ条件において投影を受けて表示するための、前記グラフィック物品に取付けられたディフューザ  
 を含む、窓基材への取付けのためのデュアルディスプレイ物品。

【請求項 8】

前記グラフィック物品が穿孔された画像形成されたフィルムである、請求項 7 に記載の

デュアルディスプレイ物品。

【請求項 9】

前記グラフィック物品が 10%～70%の穿孔を有し、前記ディフューザスクリーンが 20%～90%の透過率を有する、請求項 8 に記載のデュアルディスプレイ物品。

【請求項 10】

異なった照明条件において多数の画像を表示する方法であって、

第 1 の表示を支持する穿孔された画像フィルムを透明な基材の第 1 の側に取り付ける工程であって、前記第 1 の表示が第 1 の照明条件において見える工程と、

ディフューザスクリーンを、前記透明な基材の第 1 の側と反対の、前記透明な基材の第 2 の側に取り付ける工程と、

第 2 の表示を前記ディフューザスクリーンを通して投影する工程であって、前記第 2 の表示が第 2 の照明条件において見える工程を含む方法。